

育成会だより

2020年度 第1号

発行 NPO 法人はばたけ手をつなぐ育成会

〒668-0031 豊岡市大手町7番9号

TEL: 0796-24-3660

FAX: 0796-34-6433

[E-mail] toyoteiku@tuba.ocn.ne.jp

[URL] <http://www.toyoteiku.com/>

編集 本部事務局 2020年6月30日

新年度を迎えて～理事長よりご挨拶～

年度が変わって既に4分の1が過ぎようとしています。昨年度の終盤から、新型コロナウイルス禍により、日本のみならず全世界が大変な状況になっています。当但馬圏域においてはまだ感染者が確認されておらず、不幸中の幸いではありますが、それでも様々な面でこれまで当たり前であった日常が一変しました。

当法人でも、通常総会を本来の形で執り行うことが困難と判断し、会員の皆様には書面表決をお願いした次第です。昨年度は自立型グループホーム「はるぞら」の建設という大きな事業を行いました。約半年が過ぎ、入居者の皆様はホームでの生活にも徐々に慣れ楽しく暮らしておられます。また、「フェスタはばたけ 10th アニバーサリー」では第10回記念に相応しく、たくさんのお客様にお越しいただいき、大いに盛り上がりました。今年度も更に大々的にといきたいところですが、未だにコロナの終息は目途が立たず、今年度は小規模でささやかな会にせざるを得ないかと考えています。

日中活動においても困難な状況を強いられてはおりますが、ピンチはチャンスと気持ちを切り替え、これまで出来なかった活動に取り組んでいます。「すいーつ」ではクッキー作りに忙しく手が出せなかった製パン作業、また裁断から縫製まですべて利用者さんでおこなったマスク作りや、「ほっと」ではアルミ缶回収数が増える（飲食店休業により自宅飲みが増えたため？）という嬉しい誤算もありました。

今年度は、何かにつけて例年通りというわけにはいかず、『新たな』そして『初めての』ということが多くなると思います。『新』『初』の言葉から物事をプラス思考にとらえ、正に【ピンチはチャンス！】事業の充実発展を目指して、より一層努力してまいりたいと存じます。

皆様、今後とも御支援御協力のほど、よろしくお願いたします。

理事長 中井 佳与子



第16回通常総会

例年なら正会員並びにご来賓の皆様にご臨席賜り、ご報告させていただいておりましたが、新型コロナウイルス感染症により諸事情困難な状況が続く中、第16回通常総会は書面表決による議決を執り行うこととなりました。

- 第1号議案 令和元年度事業報告に関する事項
 - 第2号議案 令和元年度活動計算書に関する事項
 - 第3号議案 定款変更（法人変更）に関する事項
 - 報告事項 令和2年度事業計画、予算書について
- すべての議案が異議なく承認されました。

～法人名称変更予定～
新『認定NPO法人はばたけ手をつなぐ育成会』
旧『特定非営利活動法人はばたけ手をつなぐ育成会』
※現在変更手続き中

生活介護 ほっと より

新年度がスタートして2ヶ月が過ぎましたが、世の中はコロナ自粛とステイホームで我慢する日々でした。ほっとも例外ではなく、行事のお出かけなど楽しみにしていた活動がなくなりました。

このような中でも、利用者さんに充実した時間を過ごして頂けるよう、活動の見直しをしています。その一つとして、季節のアートに力を入れてみました。

5月は利用者さんの手形をスタンプして鯉のぼりを作りました。

LAULAUの玄関ホールで訪れる方々をお出迎えしています。

コロナウイルスの影響で生活は大きく変わりましたが、利用者さん・職員・支援して下さる方々との繋がりを大切に、前向きに活動していきたいと思えます。 〈0〉



就労継続支援B型 すいーつ より

すいーつでは、新型コロナウイルスの影響で、焼き菓子を販売する機会がめっきり減ってしまい、日々の作業もとても少なくなっていました。

何か他に出来る作業はないかと、以前製造していたパンを再度製造してみることにしました。

パン作りは技術やコツを取得するのが難しいため、利用者さんが出来るかどうか不安でしたが、数名の利用者さんが少しずつ出来るようになり、今ではとても上達できてきています。

職員のみなさんからは「美味しい！」と好評をもらっており、今後保護者様や一般の方々にも召し上がって頂ける様にできればと思っております。 〈M〉



生活介護 じゃんぶ より

5月からじゃんぶ職員の異動があり、不慣れなところがある中、新型コロナウイルスでの緊急事態宣言等もあり、みんなにとっては少し不安な気持ちでのスタートとなりました。



焼き菓子のタグを中心とした作業、卓球・グランドゴルフ・図書館利用等を主な活動としています。その中で、みんな球技がとても大好きで、一体感があり見ている職員もワクワクします。一つでも多く笑顔、メッセージが増える様に、努力したいと考え、心身の健康状態を丁寧に見守りながら活動・生活習慣の維持に務めていきたいと思えます。保護者の皆様におかれましては、引き続き御理解と御協力をよろしくお願いいたします。(H)



障害児通所支援事業 つくし より

新型コロナウイルス感染対策による、緊急事態宣言が解除になり、各学校で登校条件は異なりますが、少しずつ学校生活が始まりました。長い期間自粛をされる中、始めは少し不安定な状態が見えるも、徐々に気持ちの整理もでき、家でのスケジュールを落ち着いて取り組まれた子供さんもおられました。また、つくし利用をしておられた子供さんは、今まで出来なかった事に挑戦され、周りのお友達の応援や力を借りて、見事目標を達成でき思わず歓声が上がりました。(やったー！パチパチ！)



また、6月からは新しい利用児が4人入ってこられ、ますます賑やかになります。

このまま、コロナウイルス感染の第2波が来ず、穏やかに過ごしたいものです。(N)



ヘルパーステーションはあと より

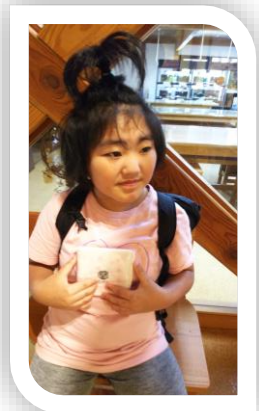
＝このとり郷公園お出かけ＝

移動支援でお出かけです。3密を避け、手洗い・検温・消毒の実施し、このとり郷公園までお出かけしました。



屋外で、飛翔するコウノトリを間近で見たり、水分補給しながら施設周辺を散策。館内のBGMで「となりのトトロ」が流れており興味深々で聞かれていました。

ご家族へのお土産も購入され嬉しそうな表情です。人数も少なめでありすごしやすく、ご本人も終始笑顔だった事がとても印象的でした。(A)



グループホームOHANA より

世間は、新型コロナウイルス渦一色ですが、グループホームでは大きな影響もなく、平和な日常が続いています。

自立型グループホーム「はるぞら」の入居を開始してから、約半年が過ぎました。各々利用者さん達は自立に向け様々な課題に立ち向かっています。

また、他のホームもそれぞれ新年度より体制が少し変わり、利用者・職員共に日々の課題に取り組んでいます。

社会生活が変わろうとする中、OHANAも変化しながら、より良いホームになっていければと考えています。

〈S〉



賛助会員募集

今年度も引き続き賛助会員を募集しております。

私たち『はばたけ手をつなぐ育成会』は、障害者児とその家族など福祉を必要とする人たちに対し、日常生活や社会参画を支援する事業を行い、地域啓発を図りながら、市民の幅広い支援を得つつ、障害者児が生きがいを持ち、安心して自立した生活を送ることができる地域社会づくりに寄与することを目的としています。

またこれらの活動に対し、広く皆さまから支持されることが重要であると考えています。

『はばたけ手をつなぐ育成会』の活動をご理解の上で、ぜひご入会いただき、ご支援賜りたいと願っております。

当法人への賛助会費及びご寄附は税制優遇される寄付金控除を受けることができます。

お問い合わせは法人事務局までお願いします。 【☎0796-24-3660】

賛助会員（法人の目的に賛同し、法人の事業を賛助する個人及び団体）

個人：3,000円

団体：5,000円

お振込み先：郵便振替口座 口座番号：00980-0-245327

加入者名：はばたけ手をつなぐ育成会

編集後記

梅雨の季節になり蒸し暑い日々が続いていますが、いかがお過ごしでしょうか。

コロナウイルスの言葉が耳から離れない日々となり、この先どのようにしていくかを

常に考えています。みんなで協力しながら感染予防に取り組み、立ち止まらず前に進みたいものです。

毎日明るく楽しく笑える日々を過ごしていきたいです。

〈 I 〉

